

令和7年5月12日

保護者様

大阪市教育委員会
大阪市立中央小学校
校長 田中 一郎

非常変災時等の措置について

標題について、これまでの気象状況や災害状況に鑑み、次に示す基準により臨時休業等の措置をとりますので、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

記

午前7時の時点及び午前7時を過ぎて始業時刻までに、次に掲げる態様及び規模の災害等が発生した場合、臨時休業措置とします。

- ア 大阪市において、「暴風警報」若しくは「暴風雪警報」又は「特別警報」が発表された場合。
イ 所在する区のいずれかの地域において、大阪市（大阪市長）より、河川氾濫の「警戒レベル3（高齢者等避難）」、「警戒レベル4（全員避難）」の発令があった場合。

なお、河川氾濫に伴う臨時休業等については、気象庁等から出される防災気象情報（警戒レベル〇相当情報）ではなく、大阪市（大阪市長）が発令する避難情報に基づき、ご判断ください。

また、情報収集に際しては、以下を参考にしてください。

- 大阪市 HP（発令した場合、トップ画面に表示されます）
- おおさか防災ネット（メール登録もできます）
- 大阪市危機管理室 X
- LINE 大阪市公式アカウント
- 防災スピーカー（発令した場合、放送が流れます）

- ウ 大阪市内のいずれかの地域において、震度5弱以上の地震が発生（気象庁発表）した場合。

※児童が登校している場合や始業時刻後に上記の態様及び規模の災害等が発生した場合は、児童の自宅周辺や通学路の安全と保護者等の在宅を確認したうえで、引渡し若しくは教職員が引率等を行い下校させます。

※登下校中に災害等が発生した場合、その状況に応じ、自宅、学校園、その他近くの安全な場所等に避難することやどのような行動をとることが安全確保につながるか等、事前に話し合っておいてください。

令和元年6月から、
水害時の避難情報の伝え方を変更しました。

逃げ遅れゼロへ!!

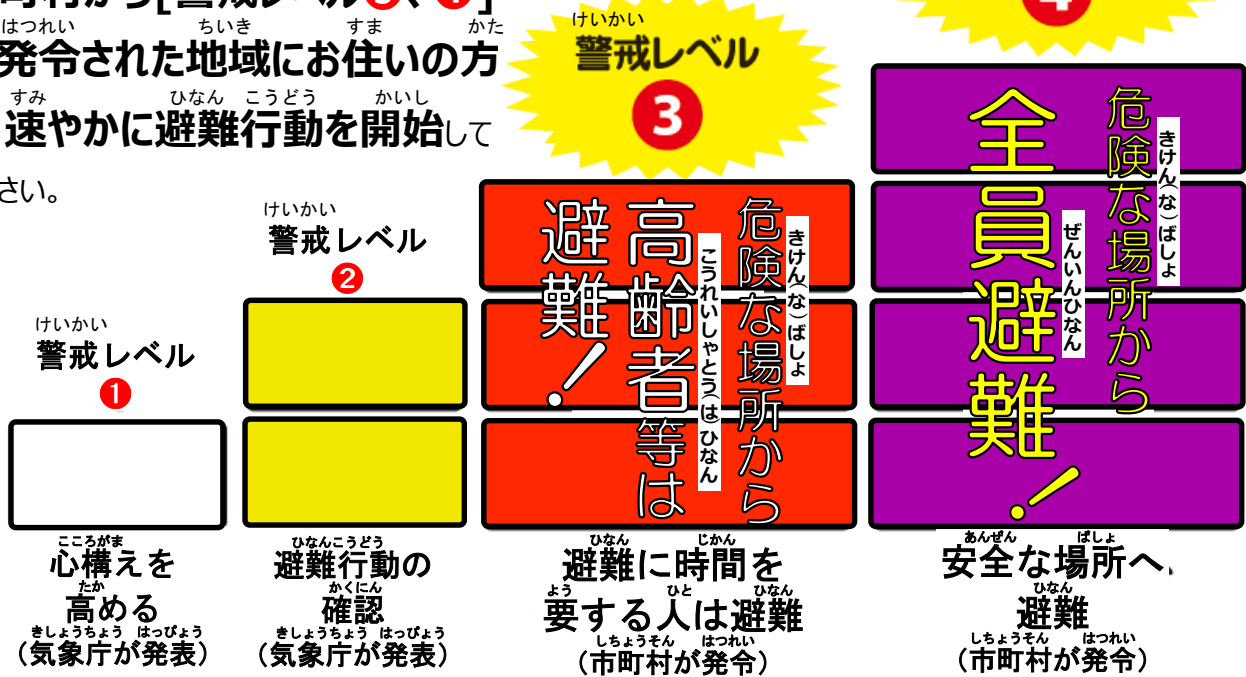
防災情報はいろいろあるけど
いつ避難すればいいの？

危険な場所から
避難

警戒レベル4で全員避難!!

【警戒レベル】で避難のタイミングをお伝えします。

市町村から【警戒レベル3、4】
が発令された地域にお住いの方
は、速やかに避難行動を開始して
ください。



【警戒レベル5】(市町村が発令)は既に災害が発生している又は、切迫している状況です。
また、必ず発令されるものではありません。

【警戒レベル3】や【警戒レベル4】で
地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

内閣府(防災担当)・消防庁の資料を一部加筆

詳しく知りたい方は

大阪市HP⇒くらし⇒防災⇒トピックス「警戒レベルによる避難情報の発信をはじめます」

大阪市 警戒レベル 避難情報 検索

<https://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/page/0000471539.html>

このチラシに関するお問い合わせは、
大阪市危機管理室までTEL06-6208-7385

水害について、市町村が出す避難情報と

国や都道府県が出す防災気象情報が**5段階**に整理されました。

これを受けて、大阪市では、今後次のとおり避難情報を発令します。

警戒レベル	避難行動等	〈防災気象情報〉
警戒レベル 5	緊急安全確保 既に災害が発生している又は、切迫している状況。命の危険があるため、 直ちに身の安全を確保 する。	【警戒レベル相当情報(例)】 国土交通省、気象庁、都道府県が発表 警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
警戒レベル 4	危険な場所から全員避難!! 速やかに避難※する。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、 近くの安全な場所 や 自宅内のより安全な場所 に避難する。	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 等
警戒レベル 3	危険な場所から高齢者等避難! 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は 避難 する。その他の人も必要に応じ、危険を感じたら自主的に避難する。	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 大雨・洪水警報 等
警戒レベル 2	避難行動の確認 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 避難行動を確認 する。	これらの情報は、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。 ※ただし、「 警戒レベル相当情報 」が発表されたとしても必ずしも同じタイミングで市町村が ら同じレベルの避難情報が発令 されるとは限りません。 避難行動をとる際は、市町村からの避難情報にご注意ください。
警戒レベル 1	心構えを高める 災害への心構えを高める。	

大阪市が発令
〔おおさかし(が)はつれい〕

気象庁が発表
〔きしやうちやう(が)はつれい〕

※ 避難先は、公的な避難場所に限りません。近くの家族や親戚、知人宅への避難についても日頃から相談しておいてください。
大阪府からは、次のような内容で、避難行動を呼びかけます／

警戒レベル 4
伝達 文例

- ◆ 「緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、全員避難。」×2回
- ◆ こちらは大阪市です。
- ◆ ○○川が氾濫するおそれのある水位に到達しました。
- ◆ 速やかに全員避難してください。
- ◆ 指定された避難場所への避難が危険な場合は、近くの安全な場所や、屋内の高いところに避難してください。
- ◆ 詳しくは、NHKデータ放送やおおさか防災ネットなどをご確認ください。